

本願力

横浜別院だより



横浜別院同朋の会研修旅行
本覺寺参拝 (金沢市)
【二〇二四年十一月十四日・十五日】

〒234-0051

【発行】真宗大谷派 本願寺横浜別院
横浜市港南区日野一―十一ハ

FAXTEL (〇四五) 八四一―三四三四
(〇四五) 八四一―三四二八
(http://www.yokohama-otani.com)

もう一年 まだ一年

輪番 森田 成美

二〇二四年も師走となりました。一人ひとり、様々な一日一日を重ねて一年が終わろうとしています。

能登半島の人々は、どれほど苦しい一日の積み重なりであったことでしょう。一月一日の令和六年能登半島地震、九月二十一日から二十二日にかけての集中豪雨。あらためて、被災されお亡くなりになられた方々に謹んで哀悼の意を表しますとともに現在に至ってもなお苦渋の生活を強いられている皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

年が明ければ、お亡くなりになられた方々の一周忌のご法要をお迎えするのですが、お勤め出来る状況ではないということではないでしょうか。お念仏を、御仏事を大切にしてこられた能登のご門徒の胸中を察しますに、言葉がありません。

「能登はやさしく、土地までも」

お念仏が日々の暮らしに染み込んだ、土地に満ちた能登。お念仏のみ教えが、「あたりや」「あうだけのことにはあわなんらん」「おれとげさせてもらう」等々の言

葉となって残されてきた。苦しみも、喜びも生きる上での事実として頂き、み仏さまに願い事や頼み事をするのではなく「おれとげ」に参らせてもらうのやと、代々受け継がれてきた。

私は能登教区駐在教導として五年間、能登教務所長として三年間能登のお寺さんやご門徒の皆さまとご聴聞の場を共にし、お育て頂きました。

本年の本山、真宗本廟の報恩講期間中の二十一日と二十二日に「能登復興支援法座、能登節の夕べ」として廣陵兼純氏による節談説教が行なわれました。

本山の案内文には、「節談説教とは、まずお聖教の言葉が讃題(さんだい)として厳かにとなえられ、たとえ話では時に笑いや涙を誘われながら、話の重要な箇所ではことばに抑揚(節)がつかます。そして、語るがごとく、歌うがごとくの節にのせて仏法が語られます。それを受けて聴衆は手を合わせ『ナンマンガブツ(南無阿弥陀仏)』と念仏する。まさに感動をもって教えが伝わる時と場です」とありました。能登で大切に育まれてきた真宗文化の一つであります。

木越宗務総長は「真宗門徒の生活が大切に紡がれ、土地の根付く能登の危機は、宗門全体の危機と捉え、今後も息の長い支援を続けてまいります」と述べられています。

能登にお育ていただいた一人として心にとどめ置きたいと思います。

— 各法要 (おつとめ・ご法話) のご案内 —

～どなたもご自由にお参りください～

修正会

1月1日 (水・祝) 午前10時～

修正会とは、仏さまの前で身を正し、あらためて自分自身を見つめ直し、新たな年を始める法要です。ご縁の中に生きる自分の姿を、あらためて仏教の教えに照らしてみる機会にしてみませんか。

お屠蘇、温かいお茶を用意しています!

定例法話 午後1時30分より

12月9日(月)横浜組 光源寺 渡辺 覚 師
1月9日(木)横浜組 願西寺 佐々木健太郎 師
1月28日(火)別院 輪 番 森田成美
2月9日(日)横浜組 良泉寺 本郷成道 師
2月28日(金)別院 輪 番 森田成美
※12月28日の定例法話は休みです。

※法話終了後の「座談会」開催しています

正信偈の会 (お勤めのお稽古)

2025年2月18日(火) 午後1時30分～
5月18日(日) 午後1時30分～

2025年4月14日～18日東京教区慶讃法要に向けて、下記の内容のお稽古を行います。

「正信偈草四句目下、念仏讃淘三、和讃 (弥陀成仏のこのかたは) 次第六首、回向 (願以此功德)」※参加費・事前申し込み不要

【講師】家本久和 (横浜別院列座)

《持ち物》念珠、赤本等の勤行本

大掃除 (清掃活動)

12月19日 (木) 午前10時より

年末の大掃除を行ないます。

汚れてもよい服装でお越し下さい。

皆様のご協力よろしくお願い致します。

おみがき会と同様に軽食を準備しています。

《第3回、第4回声明儀式研修会》

12月16日(月)13時30分～16時30分

【講師】友松雅英 師(東京2組 西岸寺住職)

【講題】「葬儀について、三帖和讃回り口」

【参加費】1,000円※寺族対象・申し込み制

【持ち物】間衣・輪袈裟・念珠、『大谷声明集 (上)』又は『真宗大谷派声明集』等

2025年3月6日(木)10時30分～16時

【講師】鈴木友好 師(本山堂衆)

※内容については後日お知らせします。

【参加費】1,000円※寺族対象・申し込み制

【持ち物】間衣・輪袈裟・念珠、『大谷声明集 (上)』又は『真宗大谷派声明集』等

《2024年度公開講演会》

(神奈川教化センター伝道部主催)

2025年2月5日(水)14時～16時

(受付13時30分より)

【講師】水島見一 師 (元大谷大学教授)

【講題】「同朋会運動の原像」

【参加費】1,000円 ※事前申し込み不要

詳細は、公開講演会チラシをご覧ください。

グリーンケアのつどい

【日時】12月14日 (土) 午後2時～

2025年 2月8日 (土) 午後2時～

4月12日 (土) 午後2時～

※参加費・申し込みは不要です。

【2024年度別院護持金について】

毎年9月にご門徒の皆様へ「別院護持金」のご依頼をさせていただいております。

すでにお手紙が届いているかと思いますが、お忘れの方は今一度ご確認お願い致します。ご不明な点は、お手数ですが別院までご連絡をお願い致します。 合掌

編集後記

巻頭の写真は、別院同朋の会として十四名の参加者と共に、金沢市へ研修旅行を行った様子の写真です。今回の研修旅行は、コロナ下以降、久しぶりの遠出となり、能登半島地震への復興支援の願いを込めて開催しました。まず初日は、金沢市内の森田輪番のご自坊(本覺寺)に参詣させていただきました。その後、兼六園を散策し、初日を終えました。次の日は、朝から近江市場を訪れる等、それぞれ自由行動を取り、時間を設け、買い物を楽しんでいただきました。そして、十一時から金沢別院報恩講の音楽法要に参詣させていただきました。厳肅な雰囲気の中、音楽の音色に合わせ、心静かに念仏を申しました。午後には、横浜への帰省となりましたが、参加の皆さんからは喜びのお声をいただきました。次年度もまた研修旅行を計画します。(家本)